

# 令和5年度第2回石巻市地域公共交通活性化協議会

## 会議録

◆日時：令和6年2月14日（水） 午前10時30分から正午まで

◆場所：石巻市役所 4階 庁議室

### 1. 開会

委員数29名のうち、27名出席のため会議成立

### 2. 会長あいさつ

今日は9件と多めの議題となりますが、いずれもそれぞれの地域から出されてきたものとなりますので、こちらについて、皆様方から市全体の観点であるとか、それぞれのご専門の分野からご意見をいただければと思いますので、本日もよろしくお願ひいたします。

### 3. 協議事項

#### (1) 山の手地区乗合タクシーの乗降可能場所変更及び運賃改定について

（説明：本庁地域振興課）

（質疑応答）

特になし。

#### (2) 水押・開北・大橋・水明地区乗合タクシーの運賃改定について

（説明：本庁地域振興課）

（質疑応答）

委員 先ほどタクシー料金の値上げに伴う運賃の値上げとありましたが、民間のタクシー業者の値上げはどれくらい上昇しているのでしょうか。

事務局 10.92%ほど上昇しております。

#### (3) 雄勝地区住民バス（地区外線）の延伸に伴う変更について

#### (4) 雄勝地区住民バス（地区内線）の運行方法の見直しに伴う変更について

（説明：雄勝地域振興課）

（質疑応答）

委員 鹿又駅まで雄勝線が延伸されることは大変喜ばしいことだと思います。しかし、今までも北上線は鹿又駅前まで運行していましたが、利用者数が非常に少ないと聞いています。私が運転手に確認したところ、いつも空で走っていますという意見もありますので、もう少しお客さんが

乗るような対策を講じていただきたいと思います。そこで、せっかく鹿又駅まで延伸なさるのでしたら、雄勝地区や北上地区の住民だけでなく、石巻地区の住民の人が、鹿又駅から大川小学校や雄勝地区内での買い物に行きたいといったお客さんもいると思いますので、鹿又駅で是非、北上及び雄勝のバスに乗車できるようご配慮願います。

事務局 住民バスについては、各地区の住民の方々に主にご利用いただいているところではございますが、他の方を排除するものではございません。ですので、どなたでもご利用いただける状況にしております。

ただ、委員からご提案のあった内容を踏まえまして、さらにほかの人でも使えますよというPRを広くしていきたいと思います。

委員 先ほど委員から意見がありました。私も北上地区在住の利用者の1人ですが、へき地あるいは地区から中心部に向かうだけではなくて、折り返しと言いますか、中心部からあるいは市外からも各地域に観光客とか、あとは市中心部の方が地方に買い物とか観光に足を運べるように、その接続性もしっかり利便性を高めていただくと、今後の利用にも期待が持てると思いますので、是非ご検討いただきたく思います。

事務局 今考えられるところについては改善しながら、新しい運行時間等を検討しているところではございますが、一度使ってみて改善するべき点があれば、その都度見直しを行っていきたく考えております。

会長 いずれの委員からも、住民バスはたくさん乗っているわけではない現状をどうするのかといったときに、住民の方だけに乗っていただくのではなくて、外の方にも乗っていただけるような方策を考えた方が良いのではないかというご意見かと思っておりますので、是非ご検討願います。

ワザバー ただいま2名の委員からありましたとおり、観光客の利用を増やすことは非常に重要なものとなっておりますが、基本は生活利用だと思います。そうしますと、生活利用で重要になるのが日赤病院とイオンモールです。飯野川上品の郷方面から日赤病院やイオンモール方面へは路線バスの河北線があります。基本的には住民バスが往復している部分以外は河北線に上品の郷で乗り換えていただいて、日赤病院やイオンモールへ行っていただくことになっておりますけれど、時刻表を照らし合わせてみると住民バスと河北線の乗り換えが必ずしも良くない状況になっております。登下校や鹿又駅の列車の関係とかがあるのかもしれませんが、便によっては住民バスが到着したとたんに、接続0分で路線バスが発車するような時間もありまして、かなり利便性が悪いのかなと思っております。今回このように決まっておりますが、次の改正を検討するに当たりましては、河北線との乗り換えについても十分検討の上、改正するべきと思っております。場合によっては河北線の時刻を変更することも可能かと思っておりますので、住民バスと一緒に接続を研究していき

たいと考えております。

それから、もう1つ、資料の指摘になりますが、資料3の4ページ、時刻表の欄外の部分に「上品の郷～イオンモール石巻 200円」と書いてありますが、5ページの運賃表を見ると400円の区間になるんですね。この200円というのは間違いなのか、それとも雄勝の方から来た時に、鹿又駅前以降200円をプラスするという意味なのか、資料の書き方として分かりにくいので訂正をお願いできればと思います。

事務局 1点目につきましてはおっしゃるとおりでございまして、今回の改正で賄いきれなかった部分につきましては、普段からミヤコーバス様と打合せをさせていただいておりますので、その中で改正案を検討し、解消したいと考えております。

事務局 時刻表の右上に記載している料金についてはご指摘いただいたとおりでございまして、雄勝から乗車した場合は200円になりますが、5ページの料金表を見ていただきますと、雄勝線となっております三角の頂点の部分。これが上品の郷から乗った場合、鹿又駅前200円で、日赤病院とイオンモール石巻に行った場合は400円というように、途中乗車した場合は料金が上昇しているということで協議しておりましたが、時刻表上で表現するのが難しく、削除すれば良かったところ、そのまま記載していたことをお詫び申し上げますとともに、削除いただきますようお願いいたします。

会長 時刻の部分については、早々にご対応いただくようお願いいたします。

#### (5) 北上地区住民バスの延伸に伴う変更について（説明：北上地域振興課）

（質疑応答）

委員 北上地区住民バスの利便性向上のために、鹿又駅前からイオンモールまで延伸するということが、私も利用者の1人ですが、行動の選択肢が広がり、大変ありがたく賛同いたします。

また、私自身が少し困ると思った部分は、今までミヤコーバスを利用してイオン14時3分発のバスがありまして、そちらで上品の郷まで行きますと、大体14時33分くらいに上品の郷に到着し、そのあと現行の時刻ですと14時43分発のバスで帰宅ができるという方法もあったんですが、今回の改正に伴って14時3分発のミヤコーバスで行ったときに、鹿又駅前発が14時10分ですので、そこから10分程度走っても接続ができないところで、イオンでお昼を食べて少し落ち着いて帰りたいとなったときに接続ができないと思って、その辺、例えばもう少し鹿又駅発の時間をずらして、鹿又駅に電車で来た方には少し待っていただくことにはなりますけど、ミヤコーバスとの接続ができるように、例えば鹿又

駅発を 14 時 30 分から 35 分くらいの時間調整をしていただければイオンからの今までどおりの時刻でも乗継ぎができるのではないかと思います。今の新しい改正のままで行くと、もしイオンに用事あってイオンから上品の郷で乗り換える場合は 13 時過ぎのミヤコーバスに乗り、そうすると待ち時間がかなり長くなりまして、その間、私の場合は目も不自由なので動けないまま待つこととなるため、ご考慮いただければと思います。

それから、私自身仙台にも行くのですが、仙台から帰ってくる場合は、イオン石巻で今まで乗り継げていましたが、それが石巻駅前まで来て、石巻駅から鹿又駅まで J R の支援も受けながら接続できますので、その点はありがたいと思っております。

事務局 只今委員からいただいた要望になります、事前にお話しもうかがっておりましたので、運行事業者であります南三陸観光バス株式会社及び有限会社松山観光バス両社にお伝えし、特に下り 3 便を 30 分程度遅くできないかお願いしておりましたが、両社とも始発時間をこれ以上遅くすることはできないという回答をいただきました。こちらにつきましては、来年度からバスの運転手の労働基準が改正されたことに伴いまして、1 日当たりの拘束時間及び休息時間に変更となりまして、従来のような長時間勤務ができなくなったということが理由となります。委員からありましたとおり住民サービスの面では時間を変更した方がより利用しやすくなることは承知しておりますが、今述べました理由により今年度につきましては提案した時刻表で運行をご承認いただければと思います。今後も時間の変更につきましては、運行事業者及びミヤコーバス様と協力しながらより使いやすい運行ダイヤを編成したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

委員 就労時間の規定が変わるということで理解いたしました。

長時間の勤務ができないということでのお話でしたが、運転手の交代とか、あるいは待ち時間ということで、例えばドライバーが休息をとる時間。地元の相川を運行していたバスでは、運転手が車両を止めて散歩をしたり、海を眺めたり、バス車両の中で仮眠をとったりとそんな風景も見られたのですが、そういった休憩時間での対応だったり、ドライバーさんの交代などで対応いただけることはないのかご検討いただければ幸いです。今年度は難しいとのお話でしたので、この点も含めて今後検討いただければと思います。

事務局 委員からご指摘のありましたとおり、休憩時間というところも来年度から労働基準の関係で、4 時間連続で運転したら 30 分休憩するというルールがありまして、その関係でダイヤの接続も難しいというところがありました。来年度につきましては、利用状況によってはイオンまで

行く便を遅くするもしくは早くするほか、接続を上手く、さらには労働基準の範囲内で運行できるようなダイヤを検討してまいりたいと考えております。

(6) 桃生イオンモール石巻線の本格運行について

(7) 桃生ワンコインタクシーの本格運行及び乗降可能場所の追加について

(説明：桃生地域振興課)

(質疑応答)

委員 桃生地区住民の方々から様々なご意見をいただいておりますので、私の方から意見と質問をさせていただきます。

まず1点目が、桃生地区を9時に出て10時にイオンモールから帰る時間がわずか1時間しかないということと、午後の便、午前中であれば9時半くらいに着いて、午後の便に合わせてお昼を食べてゆっくりして用足しをしながら帰るといえることができると思いますが、来てすぐ帰るようなダイヤになりますので、例えば午前中に来て午前中に帰る場合、イオンに滞在する時間が30分もないという状況で、特に午後の便は用足しに来て帰れなくなってしまう状況であり、大変心配しておりました。ですので、この時間をもう少し間隔を空けて、午前中の下りのイオン発の便を11時から11時半くらいにしたり、午後の下りのイオン発の時間を15時から15時半にできると、もう少しゆっくり買い物等ができたりと、生活上の利便性も向上すると思えますがいかがでしょうか。

もう1点が、ワンコインタクシーの方で、豊里駅と和湊駅に接続させ、電車の利用促進のために接続させるということで大変感銘いたします。もう1つ、佳景山駅という駅もあり、比較的桃生地区から遠くない範囲で利用できるようにできないのかなというお話もありましたので、その2点を確認させていただきたく思います。

事務局 まず1点目につきましては、今年度当初から新しいダイヤで、イオンに向かう便を3便、帰りの便を3便ということで設定いたしました。なかなかイオンで買い物をしているという状況が掴めないということ、それから午前中にイオンから桃生総合支所に向かう便がなかったということ踏まえて、現在のダイヤに改正されたというところがあります。委員おっしゃるとおり、第1便桃生総合支所を8時出発でイオンに8時35分、それから帰りの便としてイオンから8時45分出発で桃生総合支所に9時20分という午前中のダイヤがあり、確かに10分しかございませんが、運行上、運転手の方とやり取りしていますが、以前は回送で運行していたという実態がございまして、経費的な面で上手くないということもダイヤ改正した理由の一つでございましたので、確かに時間帯が少ないということが1点、午後便も桃生総合支所を14時に出まし

て、イオンモールに14時35分、帰りがイオンを15時に出発して15時35分。この間の時間が25分あります。25分という時間はなかなか買い物するにも厳しい時間ではありますが、私共としては、何とかこの便で買い物等をしていただきたいという思いがございますので、ご了解いただきたいと思います。ダイヤについては、利用状況を見ながら桃生地区の行政委員と協議をした上で変更等行っていきたいと考えております。

ワンコインタクシーにつきましては、4月1日から和湊駅と陸前豊里駅を繋ぐということがございまして、これも実態としては、ある住民の方からもなんとか隣の駅まで行きたいと。具体的に言いますと、豊里駅ですと豊里大橋、それから和湊駅ですと神取橋という橋だけでも超えれば良いという意見もあったことを踏まえて、今回、4月から運行したいと考えております。佳景山駅につきましては、朝・夕だけの時間帯ですが、佳景山線というバスがございますので、この関係のところを踏まえて考えていく必要があると考えておりますが、まずは最短であるこの駅2つをつなぐことを大事にしたいと考えております。

委員 午後の便を出す目的が少し分かりにくいところもあると思いますので、運行ダイヤについては今後も利用状況等でニーズを確認した上、ご検討いただければと思います。

佳景山駅についてはルートが1つ繋がっているということで理解いたしました。桃生地区の課題といたしまして、利用者が公共交通を利用しづらいという一方で、車を利用できない方もいると聞きますので利便性向上に向けて検討いただければと思います。

#### (8) 寄磯～鮎川線の増便について（説明：牡鹿地域振興課）

（質疑応答）

特になし。

#### 4. 報告事項

##### 河南地区乗合タクシー運行事業者の変更について（説明：河南地域振興課）

（質疑応答）

- 委員 佳景山タクシーさんが廃業ということですが、他の3社については安定しているといえますか、今後も継続して運行可能なのでしょうか。
- 事務局 これまでどおり、3社で運行をお願いしているところです。
- 会長 その3社は今後も継続して業務を実施できるということでしょうか。
- 事務局 3社とも安定して運行していただいております。

## 5. その他

(質疑応答)

委員 私は山の手乗合タクシーの役員をやっておりますが、乗降場所の変更について承諾いただきありがとうございます。

うちの地区については復興住宅1～3があるのですが、第2復興住宅の方でカーシェアというものをやっています。こういったものは、個人で加入していると思います。山の手乗合タクシーについては、地域内は400円でやっておりますけど、カーシェアについては赤十字に行くにも500円だと言われて、やはり街の中なので加入される方は多いようです。そういう場合どうなのでしょう。もう少し地域的に広げていただければどうなのかなと。うちの町内会にも加入のお誘いが来たので、山の手乗合タクシーの役員になっておきながらカーシェアに加入するのはどうなのかなと。500円で日赤病院まで行くとすれば結構加入される方はいるのでご意見等頂戴できればと思います。

事務局 石巻市総合交通計画というものを令和4年度から実施しております、令和8年度までの計画となっております。本計画の中ではカーシェアリングについては、地域の公共交通を補完するものとして位置付けておりまして、公共交通には位置付けておりません。公共交通が走っていない地区につきましては、東日本大震災以降、カーシェアリング協会というものを立ち上げてやっている地区が11ございます。その中で今おっしゃられた第2復興住宅の方々がやられているということは存じておりますが、公共交通を担当している地域振興課としては推奨しているものではなく、福祉担当部としては、カーシェア会に補助金を交付しております、ある程度支援しているということもあります。加入されるかされないかについては、地区にお住まいの方の判断になるところであります。

委員 中央の方であれば便利ですが、私の場合、山の手地区に住んでいるので確認させていただきました。

会長 公共交通と公共的なのをどういうふうに棲み分けいくのか、共存させていくのかという部分はまだまだ課題が残っていると思います。

委員 今色々とお話がありましたが、住民バスについては復興企画部地域振興課が担当しておりまして、各総合支所ともタクシー協会は相談しながら、より良い方向で進めたいということで今まで協力しております。時間の関係等で様々なご意見を頂戴しましたが、事務局からも説明がありましたとおり、要望は分かりますが、タクシー業界も通常の営業をやった上で住民バスの協力をしておりますので。それから2024年の問題も出てまいりました。燃料費の高騰もあり大変厳しい状況の中でやっておりますので、ある程度、タクシー協会と総合支所との話し合いをご理解

いただきながら、この時間に来ないと困るんだということも言わないで  
いただきたいなと思っております。

それから、カーシェアリングの話がありました。タクシー協会としては大反対でありまして、これについて今日は言わなければならないと思  
って来ました。我々公共交通機関というのは鉄道、バス、タクシーだと思  
っています。ですから、石巻市総合交通計画を策定する際にも私は反  
対いたしました。これは公共交通機関ではないですよ。完全に白タク  
です。我々は緑ナンバーで陸運局から許可をもらって運行しています。  
皆二種免許を持って、整備管理者を置いて、運行管理者を置いて、アル  
コールチェックもして、健康管理もして、車検も毎年です。そして3ヶ  
月点検もやる。このようにしてやっていますから運賃が出てくる訳で  
す。ところがカーシェアリングについては、まるっきり一般の方に運転  
させてお金をいただいている。これは完全に白タクだと私は考えていま  
す。それで陸運局の方にも問い合わせしておりますけれども、これは抵触  
しないという話でありました。有償運送とはまた違うということなんで  
すが、これによって、タクシー協会としての収入も落ちています。今ま  
で乗ってくれていたお客様がカーシェアリングに乗っている。少しの距  
離であれば500円で行くと。我々は初乗り750円ですからその違いは当  
然出てきます。お客様としては安い方が良いですけれども、それでは  
我々民営の圧迫だと思っております。我々も350人の従業員を抱えてお  
り、大変厳しい中でやっておりますので、お互いに助け合いながらどち  
らもウィンウィンの形態はとれないもののでしょうか。市の方にも要望は  
出しましたが、抵触していないということの一点張りでした。それでは  
タクシー会社は潰れてしまいます。一般免許を持っている方が送迎して  
お金をいただくわけです。だったらタクシー会社もそうします。ただそ  
ういうことがないので、公共交通機関だと思っております。安全安心なん  
ですよ。カーシェアリングで事故を起こした場合誰が責任をとるんでし  
ょうか。市で責任をとれるのでしょうか。私たちは陸運局から認められ  
ておりますので。きちっとやれよということで、この金額で輸送してい  
いよということで認められていますので、その辺りのことをもう一度考  
えていただきたい。今回、河北地区でカーシェアのチラシが撒かれてい  
ます。完全に営業妨害です。市に協力している我々に対して、なぜこの  
ようなことをされなければならないのかよく分かりません。ですから、  
お互い助け合いながらやっていきましょうよ。弱者救済を目的としてや  
るのであればタクシーチケットを配ってください。現在市内では11箇  
所でカーシェアをやっていますが、市はそれぞれ18万円の補助金を出  
しています。それくらいのお金があるのであれば60~70歳の方にタク  
シーチケットを配ってくださいよ。我々は安全安心できちっとお送りし

ますから。その辺りも委員の方々にも考えていただきたい。ただ安ければ良いというものでもありません。私たちも可能な限り協力はしますので、タクシー事業も守っていただきたいと思います。

事務局 先ほども申し上げましたとおり、復興企画部地域振興課で担当しております総合交通計画におきましては、公共交通を支援していく立場でございますので、当課としては、タクシー会社も含め、バス事業者、鉄道事業者等に注力していくという立場は変わりません。カーシェアリングにつきましても、公共交通を補完する役割ということで、私共としましても一線を置いている立場になりますので、連携するところは連携しながらあくまで公共交通を支援していくという立場で今後も頑張っていきたいと考えております。

会長 今後、市全体としてどうするのかというところを考えていければと思います。

あと1点目は私の感想になりますが、結局色々なバランスの中で物事ができておりまして、時刻を考えるに当たって乗継ぎの便や利用者の便、それから今日も出ました運行事業者の条件であるとか、様々な状況の中で出てきております。ですので、利用者が我慢しなければならない部分もあるでしょうから、どこで落とすところを見出すことかということについて、今後も議論していければと思います。

委員 まちづくりと交通について聞きたいのですが、今回出された案件などにおいてもイオンへどのように接続するかということが中心になっています。中心市街地にも良い店が多くありますので、各地区からイオン、イオンから中心市街地への接続に向け、延伸や増便を行っていただき、中心市街地の活性化に結びつくような議論をしていただきたいと思います。

事務局 中心市街地まで延伸してもらえればというご意見でしたが、中心市街地まで行くには、ミヤコーバス様の路線バスと重複いたします。ですので、重複しないイオンのところまで行けばハブ的な役割として路線バスを利用して市内の色々なところへ接続できるという扱いのために、今回、イオンへの接続を考えたところでありまして、決してイオンで買い物をしていただきたいということではございませんので、ご理解をいただければと思います。

委員 今は元気いちばがありますので、せめてイオンからの本施設へ路線を延伸していただければ、中心市街地の活性化に繋がるかと思いますがどうでしょうか。

事務局 イオンから元気いちばまでにつきましても、ミヤコーバス様が運行する路線バスがございますので、そこを走らせることはできません。

当区間の移動については路線バスをご利用いただければと思います。

委員 過日、石巻かほくで議会に対する説明の中で、免許返納者に対する運賃割引という議題が載っていました。この件はどのようなになっているか教えていただければと思います。

事務局 総合交通計画の中にも記載しておりますが、免許返納者に対する支援というものを謳っております。令和6年度に実施しようとしている試みの中の1つといたしまして、免許返納者に対しての割引制度を検討することとしております。どのような内容になるかというところは今後の検討事項になりますが、令和6年度中に実施できるよう頑張っていきたいと考えております。

会長 先ほど委員からありました件について、私の感想となりますが、今回、上品の郷とイオンモールの間というのはミヤコーバス様が運行しております。そこを延伸したということで、一步踏み込んだという気はしております。ただ、申し上げておりますとおり、住民の利便性と運行事業者の話だとか、更には市としてどういう都市構造にしていくかという部分などを全体として考えながら、それぞれの路線をどうするかというところを考えなければならないのは、委員ご指摘のとおりだと思いますので、その辺りも踏まえて、今後検討していければと考えております。

## 6. 閉会

以上

石巻市地域公共交通活性化協議会 委員名簿（敬称略）

| 番号 | 氏名     | 役職名                                    | 備考     |
|----|--------|--|--------|
| 1  | 高橋 静子  | 石巻市町内会連合会 副会長                          | 出席     |
| 2  | 加納 憲夫  | 河北地区行政委員会 大川地区副代表                      | 出席     |
| 3  | 高橋 守次  | 雄勝地区住民バス運行協議会 会長                       | 出席     |
| 4  | 女川 清一  | 河南地区乗合タクシー運行協議会 会長                     | 出席     |
| 5  | 高橋 善美  | 桃生地区行政委員会 副会長                          | 出席     |
| 6  | 小山 要悦  | 北上地区行政委員会 副会長                          | 出席     |
| 7  | 大澤 俊雄  | 牡鹿地区行政区長連絡協議会 委員                       | 出席     |
| 8  | 的場 直也  | 石巻市PTA協議会 理事                           | 出席     |
| 9  | 豊宮 ゆき  | 特定非営利活動法人ベビースマイル石巻 理事                  | 出席     |
| 10 | 小山 賢一  | みやぎ盲ろう児・者友の会 会長                        | 出席     |
| 11 | 畑山 ふさ子 | 石巻市老人クラブ連合会 副会長兼女性部長                   | 出席     |
| 12 | 伊藤 千晶  | 石巻商工会議所女性会 常任委員                        | 出席     |
| 13 | 山崎 菊治  | 社会福祉法人石巻市社会福祉協議会<br>地域福祉課長兼ボランティアセンター長 | 出席     |
| 14 | 植松 晋一  | 東北運輸局宮城運輸支局輸送・監査部門<br>首席運輸企画専門官        | 欠席     |
| 15 | 菅原 達也  | 東北地方整備局仙台河川国道事務所<br>石巻国道維持出張所 所長       | 出席     |
| 16 | 山田 憲彦  | 宮城県企画部地域交通政策課 参事兼課長                    | 出席     |
| 17 | 田畑 幸浩  | 宮城県東部地方振興事務所 地方振興部長                    | 出席     |
| 18 | 小山内 大祐 | 宮城県東部土木事務所 総括技術次長（企画担当）                | 出席     |
| 19 | 吉田 光治  | 宮城県石巻港湾事務所 総括技術次長                      | 出席     |
| 20 | 武内 和也  | 宮城県石巻警察署 交通課長                          | 出席     |
| 21 | 山下 哲哉  | 宮城県河北警察署 交通課長                          | 出席     |
| 22 | 長尾 勝吾  | 株式会社ミヤコーバス 執行役員仙台石巻地区支配人               | 欠席     |
| 23 | 池田 憲彦  | 一般社団法人宮城県タクシー協会石巻支部 支部長                | 出席     |
| 24 | 安倍 友一  | 網地島ライン株式会社 代表取締役                       | 出席     |
| 25 | 三笠 亜希子 | 東日本旅客鉄道株式会社 小牛田統括センター 石巻駅長             | 出席     |
| 26 | 姥浦 道生  | 東北大学災害科学国際研究所<br>空間デザイン戦略研究分野 教授       | 会長 出席  |
| 27 | 工藤 周平  | 石巻専修大学経営学部 教授                          | 出席     |
| 28 | 梶原 正義  | 石巻市建設部 部長                              | 出席     |
| 29 | 岡 浩    | 石巻市復興企画部 部長                            | 副会長 出席 |

## オブザーバー

| 番号 | 氏名                    | 役職名                           | 備考 |
|----|-----------------------|-------------------------------|----|
| 1  | 今野 靖 彬<br>こんの やす あき   | 東北運輸局宮城運輸支局輸送・監査部門<br>運輸企画専門官 | 出席 |
| 2  | 奥山 武 信<br>おく やま たけ のぶ | 株式会社ミヤコーバス 業務部長               | 出席 |